

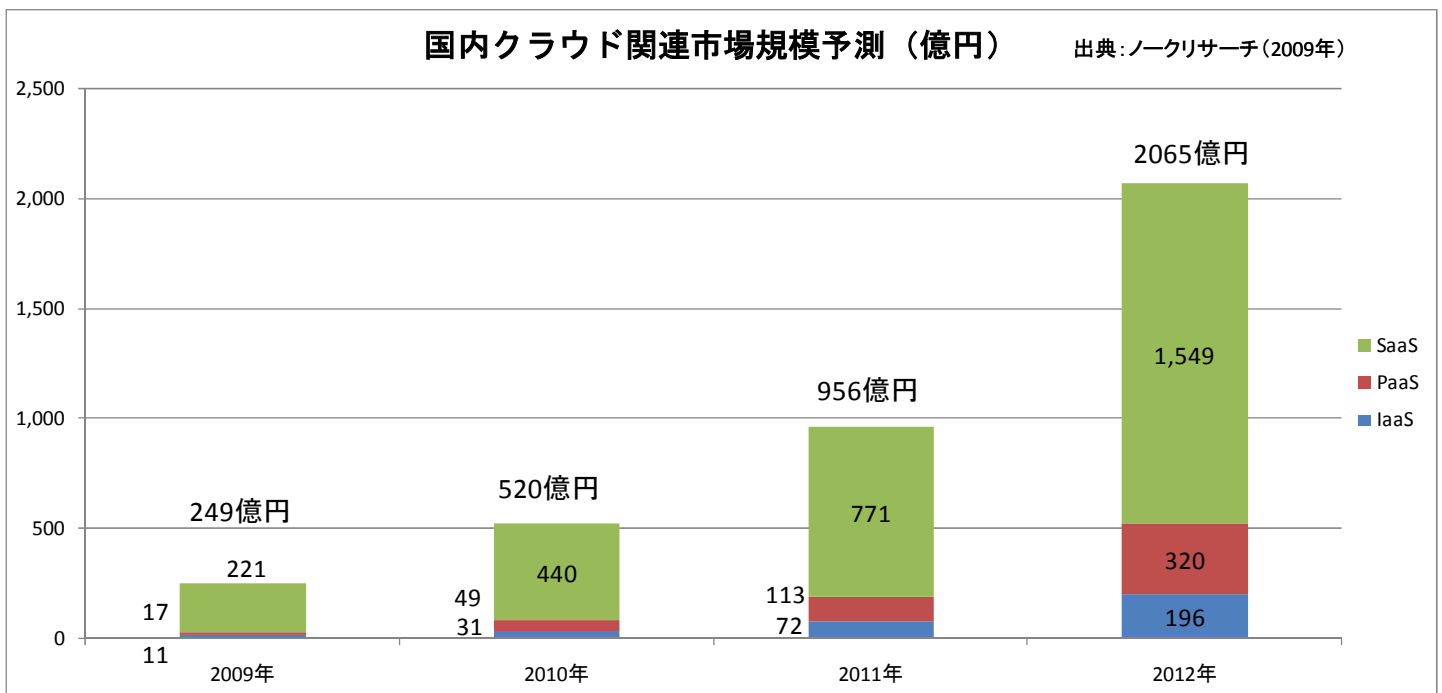
## 国内クラウド関連市場規模の現状と中期予測報告

ノークリサーチ(本社〒120-0034 東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1705:代表伊嶋謙二)は国内クラウド関連市場規模に関する調査結果を発表した。本調査は「クラウド」の定義を明確にした上で、中堅・中小企業を含む国内のIT市場全体におけるクラウド関連の市場規模比率を試算したものである。

### <国内クラウド関連市場は2012年に2065億円の規模に達する見込み>

- 市場規模の内訳ではSaaS形態が大半を占め、PaaSやIaaSについては緩やかに伸びていく
- パブリッククラウド活用においては「どんなシステムが適しているか？」の判断が大変重要
- プライベートクラウド活用においては部署/拠点を横断したガバナンスの維持が欠かせない
- クラウドが提供するのはあくまでITリソース、要件定義やシステム設計を不要にするものではない

### クラウド関連市場はSaaS/PaaS/IaaSなどといったXaaSの一部を形成しながら拡大する



上記グラフは国内クラウド関連市場規模の今後の推移を試算したものである。ノークリサーチではクラウドをXaaSの一部とみなしており、上記の市場規模試算もXaaS市場規模を元に算出している。(クラウドやXaaSの定義および試算方法の詳細については次ページを参照)

今後のクラウド関連市場ではユーザがシステム開発をすることなく利用できるSaaS形態が金額面で多くを占めると予想される。PaaSやIaaSは当面は大企業におけるプライベートクラウドでの採用が大半であり、中堅・中小企業にPaaSやIaaSの形態が広く普及し始めるのは2012年以降になると予想される。

ノークリサーチではクラウドやXaaSを以下のように定義している。

### XaaS:

ハードウェア、ネットワーク、ミドルウェア、アプリケーションといったITリソースをインターネット経由のサービスとして提供する、情報処理システムの構築/運用に関するビジネス形態

### クラウドコンピューティング(クラウド):

XaaSに「仮想化/抽象化によるシステム構築/運用における柔軟性と迅速性」と「ITリソースの規模を拡大/共有することによるスケールメリット/効率改善/可用性向上」という二つの要素を加えた情報処理システムの構築/運用形態

### パブリッククラウド:

不特定多数の顧客に対してクラウドコンピューティングをサービスとして提供するビジネス形態、もしくはその目的のために構築/運用される情報処理システム

### プライベートクラウド:

クラウドコンピューティングの技術を活用しつつ、ITリソースを自社の管理下に置くことによって、サービスレベルの決定などのガバナンスを自社で保持したまま、クラウドのメリットを享受する情報処理システムの構築/運用形態、もしくはその情報処理システムそのもの

クラウドはXaaSの一部と見なすことができる。そこでクラウド関連市場規模の資産においては、まずXaaSの市場規模をIaaS(ハードウェア)、PaaS(開発プラットフォーム)、SaaS(アプリケーション)に分けて算出した。次に、その各々についてクラウドへと移行する割合を試算し、それを合算することでクラウド関連市場全体の市場規模を試算した。

プライベートクラウドについては、仮想化を活用したサーバ統合を実践した結果として到達するケースも考えられるが、今回の市場規模試算においてはXaaSからクラウドへと検討を進める段階で、自社のITガバナンスを維持するためにプライベートクラウドという選択肢を取るといったケースのみを試算の対象としている。

情報処理システムの構築/運用の新しい選択肢として注目されるクラウドだが、その活用にはユーザ側の正しい判断や相応の努力も必要である。ある情報処理システムの構築/運用においてパブリッククラウドを活用すべきかどうか?については「自社のコア業務の性格、および検討対象のシステムとの結びつき」(季節変動の激しい業務かどうかなど)や、「検討対象システムのライフサイクル」(既に枯れたシステムかそれともまだ改善が続くか)、「検討対象システムに求められるスケールや負荷状況」といった点を綿密に検討する必要がある。一方、プライベートクラウドの活用においては部署や拠点を含めた業務プロセスの現状を把握した上で、全体最適のための強力なガバナンスを発揮することが求められる。

クラウドが提供するものはあくまでもITリソースであり、情報システムの構築/運用における要件定義やシステム設計を不要にするものではない。むしろ、こうした上流工程ではこれまで以上に綿密な検討や検証が求められる。クラウド活用の効果として迅速性や俊敏性が謳われることも多いが、情報処理システムの構築/運用における全てのステップやレイヤーを変えてくれる魔法の杖ではないということを十分理解しておく必要がある。

当調査データに関するお問い合わせ

**NORKRESEARCH**

株式会社 ノークリサーチ 担当:岩上由高  
東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705  
TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692  
inform@norkresearch.co.jp  
www.norkresearch.co.jp